



七月定例会（七日 通信句会） 兼題 「日」「白」

五十音順 特選は特選 石田きよし選

木曾の旅宿のもてなす蚊遣香 大崎石州

背伸びして彩競ふ花菖蒲 太田黒幸風

特 両国や四股名浴衣とすれ違ひ 大森康正

特 今朝はまたひとつ上咲く立葵 竹内雲泉

羅に女ざかりの風含み 田中資凡

ちまちまとしやぶるするめや半夏雨 長池豆陽

木も草も時を得たるや夏至の雨 深見十方

特 半夏雨机上にコロナ予診票 藤田紀潮

白鷺のカメラ向くるや飛び去りし 宮下ひかる

白南風や朝日に映ゆる伊良湖岬 森田光彦

行くほどに深まる闇に舞ふほたる 山縣秀雄

誕生会颯爽と来る白日傘 吉岡誠山



教へたる辻を曲りし日傘かな 石田きよし